

【定例】 【個人】

提出 平成 28 年 5 月 22 日

山 行 報 告 書

埼玉県岳連加盟 大宮岳稜会 会長（遭難対策委員長）阿部 080-1063-3181

連絡先：指導部長（副委員長）深谷 090-4956-1695 遭難対策委員 岩田 090-3214-0294

山名：社山（標高1,827m）		（栃木県日光市）		
入山日：平成28年5月8日（日）（日帰り）		帰宅予定日： 5月8日		
プラン担当者 正：田中正 副：田中芳				
参加者	L：田中正 報：田中芳 記：田中正 （メンバー） 深谷、鎌田、浜野、沼田 山崎、酒井			
	男 4名、女 4名、計 8名			
雨天中止・順延の連絡： 5月 7日（土） 12時までに（メール）で連絡。 順延： 有 <input type="checkbox"/>				
記録	集合時間：6時	集合場所：大宮駅西口ことぶき前		
5月8日（日）	大宮 6:20—岩槻 IC—宇都宮 IC—清滝 IC—8:35 歌ヶ浜 P			
	歌ヶ浜 8:55～9:55 阿世瀉 10:00～10:20 阿世瀉峠 10:25～11:55 社山 12:40～			
	13:40 阿世瀉峠 13:45～14:05 阿世瀉～（イタリア大使館別荘記念公園）～			
	15:05 歌ヶ浜 P 15:35—清滝 IC—宇都宮 IC—岩槻 IC—18:45 大宮			
	車提供者：深谷、鎌田			
荒天候時のエスケープルート：				
装備と食糧	共同装備：ツエルト（3）深谷、鎌田、田中正			
	共同食： 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、携帯、（軽アイゼン） 個人食：昼食、水、行動食			
感想（ ）	太郎山の予定が社山に変更になり、参加者が増えて賑やかな山行となった。計画の段階では残雪も心配されたが、それを払拭するような、初夏を思わせるような陽気になった。歌ヶ浜の駐車場に着いた時から雲一つない青空で、終始好天候に恵まれていた。阿世瀉峠では、鎌田さんの従弟と偶然出逢うなど皆で驚く場面もあり、男体山、日光白根、太郎山などの展望、紺碧の中禅寺湖、新緑に映えるピンクのアカヤシオなど、山の楽しさを十分に堪能できた。 山頂でゆっくり昼食を取り下山にかかった。阿世瀉からは湖畔の林道歩きとなり、イタリア大使館を見学したいというメンバーもあり、歌ヶ浜の駐車場までは自由行動となった。 帰りの高速道路も渋滞なく、19時前に大宮着となった。			